

ハローキャリアワーク通信

令和8年9月
教育総合センター
事業推進担当課

オオゼキでスーパーの おしごとにチャレンジ！

7月28日（火）に、株式会社オオゼキ三軒茶屋店において「どうしたらお客様がもっと喜ぶお店になるか一緒に考えてみませんか？」というテーマで、10名の小学1～2年生の子どもたちが参加しハローキャリアワークが行われました。

当日、オオゼキ三軒茶屋の店員の方と同じ名札を屋敷店長自ら作られて、一人一人に声を掛けながら渡していただきました。そして、お仕事体験では、①スーパーの裏側（バックヤード）探検、②野菜の袋詰めと販売（売場のポップ作りも）、③レジ打ち（練習後、お客様相手に実践まで）を行いました。その後、今回のテーマ「どうしたらお客様が喜ぶお店になるか」を考え、発表をしました。

バックヤード探検は、初めに鮮魚で屋敷店長から「魚は、豊洲市場から毎日必要な新鮮な魚を仕入れ、1匹丸ごと買われるお客様もいるけど、三枚におろしてパックします」と説明され、貯蔵してある部屋の中を見せていただきました。子どもたちは「わー魚…？」と声を上げていました。



そして、野菜の場所です。シートで仕切られ、野菜や、果物が収められていました。その次に、冷凍食品やアイスが収められている冷凍庫です。部屋を開ける外気に触れ、空気が白くなり屋敷店長が「みんな入った？」と声を書けると…突然扉を閉めました！！中では「わー！寒い！」と大盛り上がりで楽しんでいました。最後に搬入口を見学させていただき探検は終了しました。

店員さんとおそろいの名札をいただきました！



バックヤード探検

次に、精肉の部屋です。ちょうどパック詰めされている店員の方がいらっしゃいましたが、店長が、肉の塊を見せてくださり、「持ってみたい？」と声を掛けると、全員が手を上げ、約8kg以上の塊を一人一人持たせていただきました。子どもたちからは「へー、軽いね！」などの声も出ましたが、大きな塊に驚きも見せていました。





で、その他をより売れるように工夫できるとのことでした。ポップ作りに少し時間がかかりましたが、それぞれが思うように描いていました。次に3本1袋の袋詰めです。ビニール袋に3本入れ、テープカッターで止め、値段シールを張って並べます。店員の方から、テープカッター使用の注意を聞き、取り掛かりました。初めは、慣れない手つきで袋詰めをし、テープカッターも恐々扱っていましたが、徐々に慣れ人と競うようになりあっという間に1箱のキュウリを詰め終えて、2箱目になりました。店員の方もその速さに驚かれ、「上



手にきれいに仕上げてくれています」と声を掛けてくださいました。2箱目も終わりになるころ、販売の時間が少なくなったので、販売を開始しました。時間になり、交代です。初めにレジ打ちを行っていたグループは、レジで絶対に使う5大用語（・いらっしゃいませこんにちは、・オオゼキのキャッシュバックカードはお持ちですか？、・〇〇円のお買い上げでございます、・〇番の精算機をお願いします、・ありがとうございました。）を示され、全員で読み上げていました。



レジ打ち体験

いよいよ、野菜の袋詰め及び販売とレジ打ちになりました。それぞれの部署の店員の方が2名紹介され、2つのグループに分かれ、前半キュウリの袋詰め及び販売、レジ打ち練習とお客さん相手の本番になりました。キュウリの袋詰めは、まず、各自がキュウリ販売のポップ作りをしました。店員さんの見本を見せていただき、各自が自由に作り始めました。書く内容の最低限のことは、産地、キュウリ袋、150円の3つ



手にきれいに仕上げてくれています」と声を掛けてくださいました。2箱目も終わりになるころ、販売の時間が少なくなったので、販売を開始しました。時間になり、交代です。初めにレジ打ちを行っていたグループは、レジで絶対に使う5大用語（・いらっしゃいませこんにちは、・オオゼキのキャッシュバックカードはお持ちですか？、・〇〇円のお買い上げでございます、・〇番の精算機をお願いします、・ありがとうございました。）を示され、全員で読み上げていました。



ただ、レジの入力や小計を押すことは、その都度担当の店員の方の支援をいただいていた。それも、回数を重ねるうちに、できるようになってきました。終わりの時間が近くなり、集合写真を撮ってから、振り

返りのために最初に集まった部屋に戻りました。振り返りのワークでは、「オオゼキ三軒茶屋店がお客様からもっと喜ばれるお店にするには」という問いに一人一人考え、付箋紙に書き発表しました。その内容は

- ・新鮮なものは新鮮と書けば売れると思う。・間違えないように頑張る。・商品説明を詳しくする。
- ・色々なことを覚える。・ほしいものを届けてくれるロボットを作る。



- ・笑顔で言う。
- ・アイスがもっとあったらいい。
- ・大きい声を出す。
- ・店員さんが困っている人がいないか見て、いたら聞きに行く。
- ・いろいろなものを売る。
- ・笑顔で元気いっぱいレジをする。
- ・もっと見えやすいところに置く。
- ・挨拶をする。

- ・ポスターなど紙を張って、お客さんが好きなものを書いてもらってそれを売る。

というものでした。1～2年生なりに考えた、いい内容になっていました。最後に、屋敷店長さんからお土産（アイスクリームを含む）をいただき終了しました。



